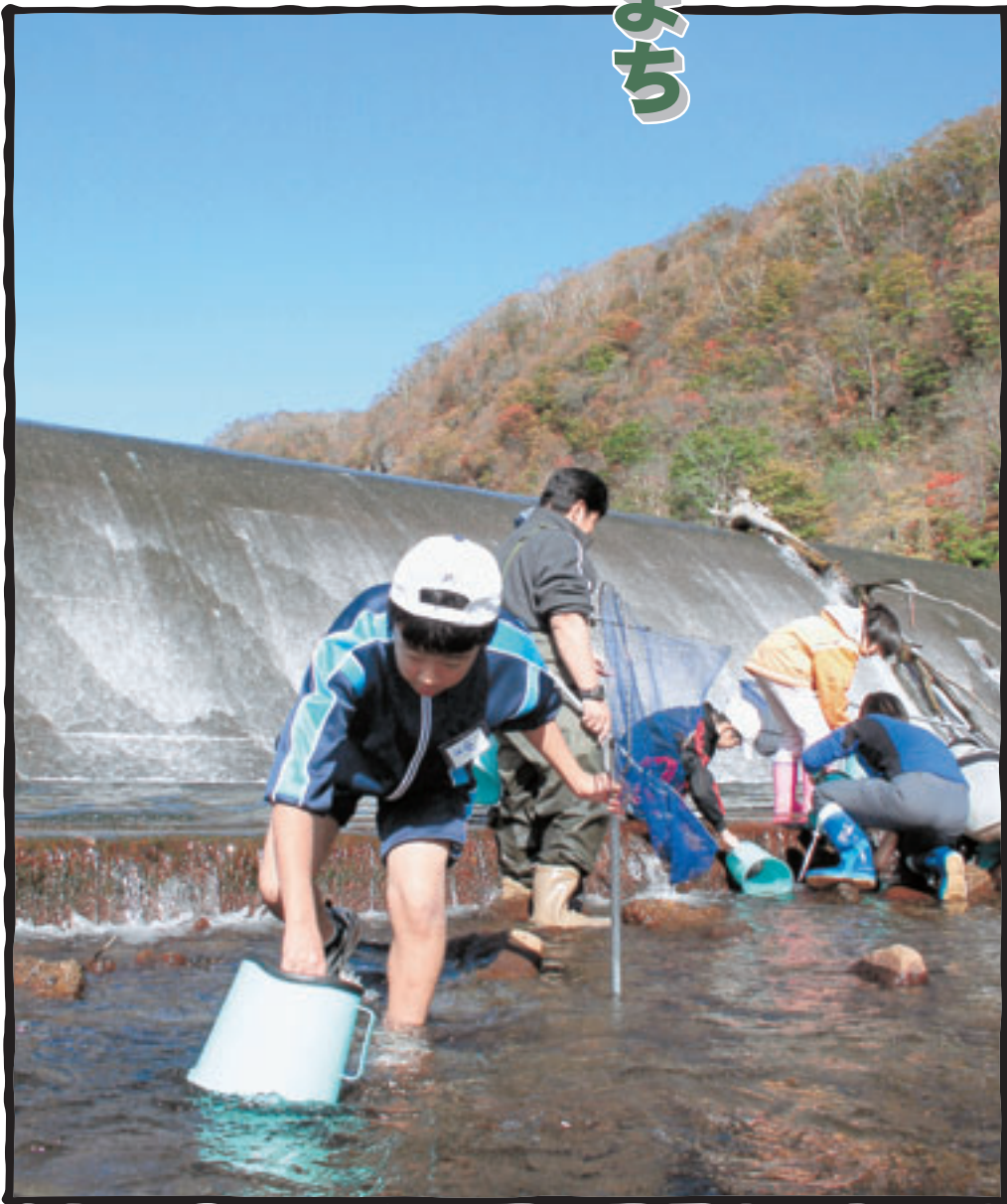


第2章

自然とともに暮らすまち

環境保全・自然とのふれあい・ごみとリサイクル
・ 下水道・火葬場
・ 霊園・防災・消防・救急・防犯・交通安全・消費生活



- 資源循環型社会の構築に向けて
- 人と自然のふれあい拠点の形成
- 生活環境の保全
- 美しい自然を守り、住みよい環境をつくるために
- 下水道事業の推進
- 火葬場・霊園の整備
- 災害に強いまちづくり
- 消防・救急体制の整備
- 犯罪のないまちを目指して
- 交通安全対策
- 安全な消費生活



資源循環型社会の構築に向けて

総合的な環境保全の推進 93万円

環境基本計画に基づく施策の取り組み状況や温暖化対策推進法に基づく市の事務事業に関する実行計画、環境配慮指針、グリーン購入法に基づく環境物品等の調達方針などの進行管理を行います。

また、環境基本計画を市民、事業者、民間団体と協働して推進するため、環境保全市民会議を設立するとともに、環境保全審議会の運営を行います。

※**環境保全審議会**：市民や学識経験者、事業者、民間団体員など20人の委員で構成され、環境の保全などに関する基本的事項を調査・審議します。

地域新エネルギービジョンの策定 8万円

登別市における環境にやさしい新エネルギーの導入の可能性などについて調査を行い、その実現性を探る事業の準備を行います。

人と自然のふれあい拠点の形成

野生生物データベースの作成 33万円

希少野生生物の保護や育成、生息環境の保全を図る具体的施策の検討を図るためのデータベース化を目指します。平成15年度は、行政や各自然愛好団体が保有するデータの集約の方針を定め、データの集約を行います。



市民農園 66万円

自然とのふれあいや高齢者の生きがいづくりなどの場として開園します。

▼**開設期間** 4月下旬～10月下旬

▼**場所** 札内町

▼**区画数** 40区画（1区画約50平方メートル）

▼**施設** 水道施設、簡易トイレ

▼**利用料** 1区画 7千円

▼**問い合わせ** 農林水産課

☎2321



ふおれすと鉱山の運営管理 4千
515万4千円

※運営管理費のうち人件費2千112万6千円。

平成14年4月にオープンした宿泊型の自然体験学習施設『ふおれすと鉱山』では、人と自然のふれあう場として、自然環境に配慮・調和したさまざまな体験活動ができます。

・自然を教材にし、直接的な体験を重視した多彩なプログラムを利用者に提供します。

・日常の調査業務から得た旬の自然情報を発信します。

▼問い合わせ ふおれすと鉱山

(☎ 2569)



2003年度 ふおれすと鉱山行事 (平成15年4月～16年3月)

事業名	内容
ふおれすと鉱山スペシャルウィーク お休みの日は、ふおれすと鉱山で決まりだねっ！ いろんな遊びを取りそろえて待ってるよ！	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールデンズスペシャルウィーク 4月29日(火)～5月5日(月) ・夏休みスペシャルウィーク 8月12日(火)～17日(日) ・冬休みスペシャルウィーク 1月7日(木)～12日(月)
指導者ステップアップ講習 自然・環境・教育に興味のある方向けの講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・教員向け指導者ステップアップ講習 5月21日(水)～22日(木) ・ボランティア養成講座 5月31日(土)～6月1日(日) ・川の遊びと安全 6月7日(土)～8日(日)
ジュニアチャレンジキャンプ ちょっとハードな自然体験に挑戦！ 今年も冒険しまくるぞ！	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み全開キャンプ 8月1日(金)～3日(日) ・冬休み耐寒キャンプ 高学年 2月14日(土)～15日(日) 低学年 2月28日(土)～29日(日)
鉱山流自然体験のすすめ これから自然体験を始めようとしている大人のためのプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・鉱山流秋の楽しみ方 10月19日(日) ・冬の動物たち 11月29日(土) ・ネイチャースキー入門 1月25日(日)
にちようびはふおれすとたいむ 親子で夢中になって、遊んじゃおう！ 幼児と親子対象のプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・かわらであそぼう 9月14日(日) ・おちばであそぼう 10月26日(日) ・ゆきであそぼう 2月1日(日)
みんなで調べよう！調査イベント みんなで鉱山町の自然を調べよう！ 調べた結果をかたちにして、公開します。	<ul style="list-style-type: none"> ・鉱山流フラワーソン 5月25日(日)
子ども自然教室 今年、さらにパワーアップ！自然を楽しく学ん じゃおう。	<ul style="list-style-type: none"> ・魚を探そう 9月21日(日) ・鉱石を探そう 10月5日(日)

※都合により、日程を変更することがありますので、ご了承ください。

鉾山地区森林公園の整備 1千5万円

※750万円の市債を借り入れて実施。この市債にかかる元利償還金の30割が後年度、普通交付税で国から市に交付されます。

『ふおれすと鉾山』周辺の森林が市民の憩いの場となるよう、用地確定のための測量と土地や立木の購入を行います。



キウシト湿原緑地の保全 9千368万2千円（うち国（現年分）1千500万円・（繰越分）1千500万円、道150万円・平成14年度からの繰越額4千550万円）

※平成14年度からの繰越分は、国の補正予算に対応したもので、3千万円の市債を借り入れて実施。この市債にかかる元利償還金の100割が後年度、普通交付税で国から市に交付されます。

環境省から重要湿地に選ばれているキウシト湿原の保全に必要な用地を取得するとともに、保全に向けた対策・工法を検討するため、湿原内の水位・水質や地下水の観測を行います。

▼問い合わせ 都市計画課

(☎ 4115)

**みどり豊かなまちづくりの推進 581万円**

・市民緑化推進事業：各町内会を対象に、希望する樹木や多年草などを配布し、公園などの公共施設へ植栽します。

・花いっぱい運動：公共施設へのプラントナーの設置や地域の団体などの花植え活動を進めるため、市民憲章推進協議会と連携し、花苗の配布を行います。

・沿道美化事業：道道弁景幌別線などの沿道花壇へ、町内会や商店会などの参加のもと、花植えを年2回行います。（春：パンジー、夏：インパチエンス）

・市民記念植樹事業：結婚や誕生などの記念植樹者を募り、記念者やその家族による植樹を秋に行います。

・沿道緑化推進事業：みどりの少ない国道沿いの空き地や驚別地区道道沿いの植樹ますに緑化推進協議会や町内会が中心となって植栽を行います。

・試験育苗事業：緑化推進協議会が中心となり、町内会などの協力のもと、ビニールハウス内で種から花苗を育てる試験育苗を行います。

『まどりの講演会』『みどりの教室』

：自然やみどりについての講演会や家庭園芸などの講習会を開きます。

- ・グリーンデータバンク：家庭で不要になった樹木などの有効活用を図るため、樹木の提供情報などを『広報のぼりべつ』に掲載するとともに、受け取り希望者への仲介を行います。
- ・みどりづくりマニュアル：庭木や花など、家庭のみどりづくりに関するマニュアルを作成し、希望者に配布します。



▲みどりづくりマニュアル

生活環境の保全

リサイクルの啓発 135万9千円

びんやペットボトルの資源ごみを回収し、ごみの減量化や資源の再利用を図るほか、ガーデニング講習会やリサイクル教室などを開催してリサイクルに対する意識の高揚を図ります。

リサイクルまつり'03イン登別・白老の開催 65万円

リサイクルまつりを通して、市民にごみの減量やリサイクル意識の向上を促し、資源循環型社会の形成に努めます。

指定ごみ袋の作成 3千154万2千円

費用負担の公平化やごみの減量、処理費用の軽減などを図るため、家庭から排出されるごみの有料制を継続実施し、指定ごみ袋作成などを行います。

ごみステーションネット推進事業への補助 6万6千円

ごみステーションにネットを掛けることにより、周辺の美観や衛生の保持、ごみ収集の効率化を図るため、町内会に対し、ごみネット購入費の一部助成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

ごみ再資源化推進事業への補助 45万円

ごみの減量やリサイクルの普及・啓発、ごみステーション管理や分別排出の協力を町内会に呼びかけるクリーンリーダーの育成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

生ごみ堆肥化容器購入への補助 30万円

家庭から出る生ごみの減量化とごみの有効利用を目的に、生ごみ堆肥化容器購入費用の一部助成を行う登別市衛生団体連合会に補助金を交付します。

資源回収の奨励 432万円

新聞紙や金属類、生きびんなどの再利用可能な資源回収を行う町内会や婦人部などの登録団体に対し、奨励金を交付します。

登別市衛生団体連合会運営事業への助成 18万円

市内の全町内会で組織し、春・秋のクリーン作戦や清潔で美しい街づくりのための各種事業の啓発活動を行う登別市衛生団体連合会に、補助金を交付します。

塵芥^{じんがい}の収集運搬 1億2千957万円

ごみステーション（市内約1千400カ所）のごみの収集や運搬を行います。

千歳最終処分場の整備 2億1千151万2千円（うち国3千26万8千円）

※平成15年度は、1億5千430万円の市債を借り入れて実施。このうち、1億1千430万円については元利償還金の50割が、2千800万円については元利償還金の30割が後年度、普通交付税で国から市に交付さ

れます。

平成11年度で埋め立てを終了した千歳最終処分場を適正に閉鎖するため、浸出水処理施設やガス抜き設備などを整備するとともに、最終覆土を施し、緑化します。

クリンクルセンターの運営管理

5億8千775万7千円



旧清掃工場のストックヤード化など 2億7千942万7千円（うち国330万2千円）

※平成15年度は、1億6千10万円の市債を借り入れて実施。この市債にかかる元利償還金の30割が後年度、普通交付税で国から市に交付されます。

旧清掃工場の焼却設備を解体撤去し、建屋はストックヤード（資源物などを保管する施設）として有効利用できるように整備します。

また、旧清掃工場の解体にあわせて、カルルス町と常盤町の旧塵芥^{じんがい}焼却炉も解体します。



▲旧清掃工場

クリーンチケツト取扱店の委託 237万円

市民のみなさんの利便性を図るため、地域ごと（市内55カ所）にクリーンチケツト取扱店を設置しています。

▼問い合わせ 環境資源課

（クリンクルセンター内 ☎ 2958）

廃棄物管理型最終処分場の運営管理 5千214万4千円



▲廃棄物管理型最終処分場

美しい自然を守り、住み よい環境をつくるために

公害対策 134万5千円

交通騒音調査や河川の水質測定調査、大気中のダイオキシン類の測定などを行います。

し尿処理施設の維持管理 3千419万6千円

し尿処理施設の運転管理 3千429万3千円

し尿の収集 8千79万8千円

し尿処理世帯は、約7千769世帯。し尿収集量は約1万6千200キロリ。

し尿処理施設の整備 1千200万円

野犬掃討・畜犬登録・カラスの巢 駆除 733万3千円

▼問い合わせ 環境資源課

（クリンクルセンター内 ☎ 2958）

有害鳥獣の駆除 68万1千円

▼問い合わせ 農林水産課

（☎ 2321）

登別市民有林造林推進のための補助 1千210万円（うち道567万円）

※平成15年度の全体事業費4千192万円のうち、国が2千982万円、市が1千210万円を負担。

伐採跡地の森林の荒廃を防ぎ、森林資源の確保を図るため、鉾山地区の植栽のほか、幼木を保護するため、鉾山川上地区の草刈りを行います。

登別市森林愛護啓蒙事業への補助 22万円

森林の保護 67万8千円

森林資源の保護や巡視活動などによる林野火災予防の啓発や治山施設の維持などを行います。

河川環境整備の特別対策への補助
30万円（うち道30万円）

来馬川沿いの町内会や商店街振興組合、商工会議所青年部などで組織する『来馬川を愛する会』が行う春と秋の河川敷の清掃や草刈りなどの活動を支援します。

▼問い合わせ 管理課（☎08532330）

下水道事業の推進

※平成15年度は、13億2千円の市債を借り入れて実施。この市債にかかる元利償還金の50％は、後年度普通交付税で国から市に交付されます。

公共下水道の整備 15億7千137万
6千円（うち国4億4千500万円）

鷺別町の整備を引き続き進めるほか、登別地区に向けた幹線管渠の整備などを行います。



幌別ポンプ場の建設 2億3千万
円（うち国1億1千500万円）

平成15・16年度の2カ年で、登別地区の汚水の中継するための施設を建設します。供用開始は、平成17年度を予定しています。

若山浄化センターの増設 4億7
千520万円（うち国2億5千900万円）

若山浄化センターに流入する汚水の増大に対応するため、増設工事を平成14年度に引き続き行います。



下水道管の清掃調査など 2千848万円

下水道管内の沈でん物を除去し、破損状態を把握して今後の維持計画を立て適正な管理を行います。

下水道管やマンホールなどの補修 2千726万5千円

若山浄化センターの運営管理 1億723万2千円



下水道汚泥の処分 3千92万4千円

若山浄化センターで発生する下水道汚泥をクリンクルセンターで焼却処分します。

水洗化工事の補助など 2千254万円

◎水洗便所改造などの補助…1千815万円

下水道供用開始から1年以内に自己資金で個人住宅の水洗化工事を行う方（新築を除く）に補助します。

▼補助金額

①水洗便所改造工事…1カ所当たり2万3千円

②排水設備設置工事…1件につき1万円

③①と②の工事を行った場合…3万3千円

◎水洗便所改造などの融資あっせん利率補給金…439万円

下水道供用開始から3年以内に水洗化工事を行う方の、借入金の利子分を市が負担します（3年を過ぎた方は半額負担）。

▼融資あっせん限度額

①水洗便所改造工事…1カ所当たり38万円以内

②排水設備設置工事…1件につき21万円以内

③①と②の工事を行った場合…59万円

※土地の形状で、工事費が59万円を超える場合は、超えた額の半分を加算します。

▼問い合わせ 下水道課

(☎) 9052

公共施設の水洗化 395万円

平成15年度は、鷺別保育所を水洗化します。

火葬場・霊園の整備

墓地・火葬場の運営管理 2千370万2千円

※運営管理費のうち人件費1千420万2千円。

火葬場の建て替え 9億1千287万4千円

施設全体が老朽化しているため、平成14年・15年度の2カ年で建て替えます。



▲完成イメージ図



(仮称)新富浦墓地の造成 8千515万3千円

既設墓地数の不足に対応するため、3期に分けて新墓地を造成します。

墓地管理基金への積み立て 14万8千円

墓地の整備や清掃などを行うため、富浦墓地や亀田霊園、中登別墓地の区画墓地貸付時の墓地管理清掃手数料を積み立てしています。

▼問い合わせ 市民課

(☎) 1855

災害に強いまちづくり

災害対策 901万円

災害の発生を未然に防ぐために警戒出動するほか、災害による被害が発生した場合に迅速な応急復旧を実施します。平成14年度の注意報・警報発表による災害出動件数は4件で、被害の発生はありませんでした。

避難所表示板の設置 80万円

屋内避難所の表示板の設置を終え、屋外避難所の表示板の設置を年次的に進めています。平成15年度は新たに10カ所の設置を予定しています。



防災資機材購入整備に対する補助 120万円

町内会などによる自主防災組織の防災活動に要する資機材購入に対し、補助金を交付します。

災害見舞金 85万円

災害による被害を受けた市民へ、被害状況などに応じ、災害見舞金を支給します。

総合防災訓練の実施 115万6千円

平成15年度は、7月中旬に中央地区で地震や大雨災害を想定した総合防災訓練を行います。



防災対策 118万3千円

災害に備えるため、防災組織や非常時の配備体制などを定めた『地域防災計画』の整備や、防災対策などについて検討する防災会議の開催（年1回）、

防災行政無線の整備などを行うほか、災害時の情報の通報などを行う防災協力員を各町内会などに1人ずつ委嘱し（107人）、防災対策の充実を図ります。

▼問い合わせ 総務課
(☎85)1130

登別温泉中央通り道路災害防除 1億2千630万円（うち国2千200万円）

登別温泉町の五色橋付近のがけ崩れを防止するため、昨年に引き続きのり面（急斜面）改良を行います。

河川の維持補修 567万5千円

市内を流れる川の河川敷の草刈りを行うほか、昨年に引き続き、大雨による川の氾濫被害を防ぐため、サト岡志別川などの河川内の土砂や草の除去を行います。

河川防護柵の設置 200万円

消防・救急体制の整備

消防ポンプ自動車の購入 2千242万7千円（うち国408万9千円）

登別温泉支署に配置している消防ポンプ自動車を更新します。

消火栓の新設 700万円

市内には消火栓や防火水槽、大容量防火井戸などの消防用水を確保するための施設が616カ所ありますが、消火活動を迅速に行うため、消火栓を適正に配置します。平成15年度は1基新設し、6基を更新します。



救急救命士の養成 307万9千円

現在、市には14人の救急救命士がいます。平成15年度中に新たに1人を養成します。

高規格救急自動車の購入 2千174万円（うち道1千345万4千円）

登別温泉支署に配置している救急車を更新します。

て 犯罪のないまちを目指し

室蘭登別防犯協会連合会への助成 65万円

登別市暴力追放運動推進団体連絡協議会への助成 50万円

社会を明るくする運動登別地区実施委員会負担金 18万円

登別地区保護司会への補助 25万円

街路灯設置の補助 90万円

町内会が地域の安全を確保するため設置・改修する街路灯の工事費の3分の2以内を補助します。

交通安全対策

道路反射鏡（カーブミラー）の設置 100万円

見通しの悪い交差点などに設置し、交通事故の防止を図ります。



照明灯の設置 100万円

交差点などの交通安全対策のため、幹線道路や通学路に照明灯を設置します。

交通安全の推進 178万円

幼稚園や学校、老人クラブなどでの交通安全教室や交通事故防止に務め、交通安全運動を通じ、市民の交通安全意識の高揚を図ります。

交通傷害保険 219万6千円

市民を対象に、少額な保険料で交通事故によるけがを保障します。

登別市交通安全協会交付金 450万円

美園57号線の歩道新設 2千万円

平成7年度から行っているJR室蘭本線沿い（若草町）の美園57号線の歩道新設工事を、平成15年度も引き続き行います。



市道の維持補修 1億3千886万9千円

市道の道路排水管の補修や側溝などの清掃、除雪、融雪剤散布、道路の白線設置などを行います。



安全な消費生活

消費者行政の推進 69万8千円

消費生活モニターを委嘱して、物価や量目の調査を行い、消費者の意識高揚を図ります。

登別消費者協会運営への助成 18万5千円

消費生活展開催への補助 30万円

商品の安全性やリサイクルなどを実演や展示で紹介し、正しい知識の普及や啓発を図る消費生活展を支援します。



法律相談の委託 37万8千円

交通事故や金銭貸借、損害賠償などの法律問題を解決するため、鉄南ふれあいセンターと弁護士事務所で弁護士による相談を行います。

・鉄南ふれあいセンターでの相談：月1回、定員6人

・弁護士事務所での相談：月6人

▼問い合わせ 市民課 (☎ 011-8555)